

ニチレイらしい社会貢献の推進

ニチレイグループは、“健康”をテーマに「ニチレイらしい」社会貢献活動を実践しています。“健康”を維持するうえで欠かせない“スポーツ”を通じた支援。食の楽しさ、すばらしさを伝える“食育活動”。そのほか、地域に根ざしたさまざまな社会貢献活動も行っています。

スポーツへの支援

ニチレイグループは、皆様の食生活と深い関わりを持った事業を展開していますが、「食」とともに健康を支える大きな要素として、スポーツがあります。しっかりとした食事の習慣とともに、日頃からの運動習慣をつけることが大切です。当社グループは20年以上にわたり、ゴルフイベントを応援してきましたが、2005年度からは、身近な運動の機会作りから、世界の舞台で活躍する選手の応援まで、さまざまなスポーツをさまざまな場面で積極的に応援しています。



現役ベレーザ選手たちから指導を受ける子供たちの表情は真剣そのもの。あっといふ間の1時間30分でした。

サッカー教室の開催

日本における女子サッカーのトップチーム「日テレ・ベレーザ」*。ニチレイグループは、日テレ・ベレーザをユニフォームスポンサーとして応援するとともに、監督やコーチ、選手の皆さんの協力のもと、小学生の女子チームを対象としたサッカー教室を定期的に開催しています。

2005年度は、計4回開催し、延べ304人の方々にご参加いただきました。今年度も引き続きこうした活動を通じて、女子サッカー活性化および青少年育成のお役に立ちたいと考えています。

*日テレ・ベレーザ
1981年、読売サッカークラブの女子チームとして創設。以来、常に日本の女子サッカー界をリードし、2005年度は、国体、日本女子サッカーリーグ（通称：Lリーグ）、全日本女子選手権を、すべて負け無しで制覇、三冠を達成。アテネオリンピックで「なでしこジャパン」の愛称で活躍した日本代表選手の多くはベレーザに所属している

(財)日本水泳連盟が認定する泳力検定制度を応援

水泳の実力を測定する泳力検定は、日本各地の学校やスイミングクラブなどで独自の基準で行われていましたが、1998年4月、(財)日本水泳連盟が統一基準の泳力検定制度を発足させました。ニチレイグループでは、スポーツを通じて「健康」を支援する活動の一環として、2004年11月よりこの泳力検定制度を応援しています。現在、日本水泳連盟傘下のスイミングクラブなどにおいて、「ニチレイチャレンジSwimming Badge Test」として実施されています。



「ニチレイチャレンジSwimming Badge Test」の様子

女子プロゴルフトーナメント「ニチレイレディス」を開催

ゴルフは、緑豊かな空間で、友人、家族、夫婦とさまざまなかたちで無理なく楽しむことができる生涯スポーツとして、幅広い年代層から愛好されています。

2006年度は、6月16日～18日の3日間にわたり、当社初の主催大会「ニチレイレディス」を開催しました。競技観戦はもとより、家族で楽しむことができるイベントの企画など、これまでとは一味違った大会に育ててゆくことをめざしています。

アイスショー「ニチレイアセロラ presents Theater on Ice 2006」を開催

近年、女子選手を中心に世界レベルでの活躍が目まぐるしいフィギュアスケートの2006年3月、華麗な演技で世界を魅了したトリノオリンピック出場選手をはじめ、歴代のメダリストおよびプロスケーターを招待し、今までにないアイスショー「ニチレイアセロラ presents Theater on Ice 2006」を開催しました。

ショーに先立ち、スケート教室に通う子供たちを招待した「キッズ・ツアー」も実施。一流選手との交流で、子供たちの目は輝いていました。



食育の取り組み

食育とは、生涯を通じて健全な食生活を実現し健康を確保するために、自らの食について考える習慣や食に関するさまざまな知識、食を選択する判断力を楽しく身につけるための学習などの取り組みを指します。ニチレイグループは「食」に携わる事業者として、安全・安心な商品をお届けすることはもとより、「食」の楽しさ・すばらしさを皆様にお伝えし、ともに考える活動を通じて、豊かな食生活の実現に貢献していきます。

【トピックス】「冷凍食品の日」のイベントで食育に関する講演を実施

10月18日は、「冷凍食品の日」です。これにちなんで2005年10月14日に開催された一般消費者向けのPRイベント「10月18日は「冷凍食品の日」シェフが提案 家庭用冷凍食品アレンジメニューパーティー」(福島フローズンフーズ協議会主催、福島民報社共催、エフ・エフ協賛、ニチレイフーズ、サッポロビール協力)において、当社の武永早苗(株)ニチレイフーズ 研究開発部味覚解析グループが、食育に関する講演を行いました。

講演では、2005年7月より施行された食育基本法を踏まえ、実際の家庭の食生活を追った映像を交えて現状の問題点を解説し、子供時代の食育の重要性を訴えました。また、「はぐねっと」を通じたニチレイグループの食育への取り組みも紹介し、ご来場のお母さん方の関心を呼びました。

Webサイト「はぐねっと」の開設

ニチレイフーズは、2005年6月、「食」に関するさまざまな情報を掲載したWebサイト「はぐねっと」を開設しました。

毎日の生活の柱となる衣食住のなかでも、特に「食」は、人間の生命と深く関わる

大切な存在。豊かな食生活は、身体だけではなく心もまた健やかに育みます。「食」について皆様と一緒に考え、学び、おいしく楽しくあれこれ実践していくことが「はぐねっと」のテーマです。そして、豊かな食生活を通じて、次代を担う子供たちの健やかな成長の一助となることをめざしています。

食に取り組むさまざまな立場の方々からの「楽しく役立つ」情報満載！～「はぐねっと」コンテンツのご紹介



「はぐねっと」
農作物の生産者の皆さんの生産日記をブログ形式で公開。野菜や果物がどのように育つのか、どのような場所から来るのかなど、生産現場の様子を紹介しています。ニチレイフーズの開発担当者の商品開発日記もご覧ください。



「はぐねっと」
食育の第一線で活躍されている学校栄養士によるリレーエッセイ。給食を通してみえる「子供たちの食の今」や、学校での食育の取り組みを紹介しています。



「体験!キッズツアー」
「はぐねっと」では、冷凍食品工場の見学や農作物の収穫体験など、さまざまな「食」の現場を訪問し、楽しく学べる体験ツアーを主催しています。現在までに実施したツアーはいずれも大好評。ご興味のある方は、ぜひWebをご覧ください。



「お弁当ピカ!研究室」
毎日のお弁当作りは苦勞も多いけれど、ピカピカ・空っぽになったお弁当箱を見るのは嬉しい瞬間。ママたちのお弁当作りがより楽しくなるような情報を紹介しています。

地域社会への貢献

ニチレイグループは、企業市民としての責任を果たし、地域や社会とともに継続的に発展していける企業となることをめざして、地域行事への参加や文化活動への支援などに積極的に取り組んでいます。

地域行事への参加や事業所周辺の清掃活動

ニチレイグループ全国各地の事業所において、地域行事への協力・支援のほか、事業所周辺の清掃など、近隣地域へのさまざまな貢献活動を行っています。

● 2005年度の取り組み事例

(株)ニチレイフーズ関西工場 [大阪府高槻市]
高槻市が実施する、青少年チャレンジ推進事業「アドベンチャーズウォーク125km〜ほんとうの自分を見つけに」。「高槻まつり」への協賛

(株)ニチレイフーズ船橋工場 [千葉県船橋市]
「環境の日」と題して、工場敷地内外の清掃活動を年に12回実施(参加人数:354名)

(株)ニチレイフーズ山形工場 [山形県天童市]
地域の納涼祭や文化祭などのイベントの際、スープやカレーなどレトルト商品を提供

(株)ニチレイフーズ長崎工場 [長崎県大村市]
大村空缶回収キャンペーンに参加

(株)ニチレイフーズ森工場 [北海道茅部郡森町]
近隣の保育園の運動会会場として駐車場を貸し出し

千葉畜産工業(株) [千葉県船橋市]
「船橋市ゴミの日」に参加

(株)中冷 [山口県下関市]
年に一度、水産加工団地組合による清掃作業に参加

(株)ニチレイプロサーヴ
研修センター「スコレ雪ヶ谷」[東京都大田区]
敬老懇親会や料理講習会、地域スポーツ団体の剣道練習場など周辺住民の皆様の各種活動に研修センターを施設開放

(株)ニチレイ フラワー事業部
[長野県諏訪郡富士見町]
諏訪湖周辺で開催される、氷の中にキャン

ドルを入れて飾る「アイスキャンドル」に、蘭の切花を提供

※「地域行事への参加や事業所周辺の清掃活動」はニチレイフーズを中心に掲載しました。

小・中学生の校外学習への協力

小・中学校が実施する校外学習に協力し、事業所見学や環境への取り組みを紹介する講義の開催などを行っています。

● 2005年度の受け入れ事例

(株)ロジスティクス・ネットワーク
入間物流センター [埼玉県入間市]
2005年11月、事業所近くの狭山小学校3年生の校外授業を受け入れ、生徒60名、先生2名の皆さんが物流センターを見学しました。



倉庫内を見学する様子

(株)ニチレイ・ロジスティクス東海
[愛知県名古屋]市]
2006年1月、宝神中学校の総合学習の一環として、6名の生徒さんの会社訪問を受け入れ、当社グループの環境への取り組みを紹介しました。



環境への取り組みを紹介

(株)ニチレイ・ロジスティクス関東 大宮物流センター
[埼玉県さいたま市]
2005年11月、宮原中学校の職場訪問学習の一環として、地域産業マップを作る目的で、1年生の生徒22名が、物流センターを見学しました。

※「小・中学生の校外学習への協力」はニチレイロジグループ中心に掲載しました。

絶滅危惧種の保護活動への支援

(株)ニチレイ フラワー事業部は、長野県富士見町が実施している「富士見町自然保護活動(富士見町固有の絶滅危惧種の再生)」を支援しています。

この活動は、絶滅危惧種のホテアツモ

リ(日本国内に自生する蘭の一種)※の保護を目的とした活動で、種から株を増やす技術の確立に取り組んでいます。

※ホテアツモリ
環境省の絶滅危惧種レッドデータブックに記載されている

寄付活動

ニチレイグループは、地域の発展や社会福祉、環境保全、災害復興などを目的とした事業や団体に対して、寄付を行っています。

● 寄付活動事例

ニチレイグループ
●ニチレイふれあい基金
当基金は、1992年に設立され、従業員の賛同金と会社の寄付を基に、社会福祉活動の支援や自然保護・環境保全・文化芸術活動への援助などを行っています。

●公益信託経団連自然保護基金への協力
ニチレイグループは、アジア太平洋地域を主とする開発途上地域における自然保護活動を支援する当基金に賛同し、1994年から寄付を続けています。

ニチレイフーズ
●2001年より、世界の栄養・保健環境の改善事業を展開する「特定非営利活動法人 日本国際生命科学協会(イルシー・ジャパン)」に対し、年間5万ドルを寄付しています。

ニチレイフレッシュ
●メキシコの調達先であるKOWI社の従業員の子弟に対し、教育基金として1万ドルを寄付しました。

●ニチレイカリブの事業終了に際し、セントマーティン政府に対し、教育基金として10万ドルを寄付しました。

【トピックス】 当社従業員が、人命救助活動で感謝状を受けました。

2006年3月5日(日)午前2時30分頃、(株)ニチレイ・ロジスティクス九州の事務所付近の崖壁に立っていた男性が、2~3分の間に姿がなくなりました。それを不審に感じた当社従業員が崖壁を見て回ったところ、誤って海に転落した男性を発見。事業所にいた別の従業員に警察通報を依頼し、その後2名でレスキュー隊が駆けつける前に救助しました。

(株)ニチレイ・ロジスティクス九州 福岡市場事業所(左側から) 岡崎 雅夫 待鳥 勢剛

